

学年	高校2年	教科	数学科	科目	数学Ⅱ	単位数	5
教科書名		数学Ⅱ（数研出版）		副教材名	サクシード数学Ⅱ・B（数研出版）		
コース・クラス		中高一貫文系					

## I. 目標

数学の基本的な原理や法則を理解させ、知識の習得と技能の習熟を図る。また、それらを的確に活用する能力を育てる。多くの応用問題を通じて、論理的な思考と問題解決技能を修得することを目標とする。

## II. 授業のねらい

5章 指数関数と対数関数 … 指数・対数の定義を学ぶ。指数関数と対数関数のグラフや性質を理解させる。指数・対数関数の性質を数の大小比較や方程式・不等式の解に活用できるようにする。

6章 微分法と積分法 … べき関数の微分積分法を学ぶ。定積分を利用し、図形の面積を求めることができるようにする。方程式の解の個数を調べ、不等式に活用させる。最大値・最小値の問題を解くために、グラフを利用できるようにする。

## III. 授業の進め方

1. 教科書を中心に授業を展開する。必要に応じて入試問題等も扱う。
2. 定期的に小テスト実施し、定着の度合いを図る。
3. 状況に応じて問題集等の副教材を使用する。

## IV. 学習上の留意点

1. 教科書、授業用ノート、問題集、問題集用ノートを必ず用意して授業に臨むこと。
2. 定期試験の返却後、間違えた問題を確認し、復習を必ず行うこと。
3. 提出物の期限は必ず守ること。

## V. 定期試験

教科書と問題集の内容を8割、模擬試験レベルの問題を2割程度出題する。

- |     |      |               |
|-----|------|---------------|
| 1学期 | 中間試験 | : 指数関数と対数関数   |
| 1学期 | 期末試験 | : 微分法と積分法     |
| 2学期 | 中間試験 | : 大学入学共通テスト対策 |
| 2学期 | 期末試験 | : 大学入学共通テスト対策 |
| 3学期 | 学年末  | : 大学入学共通テスト対策 |

## VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物の提出状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4	5章 指数関数と対数関数	定期試験 小テスト 提出物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指数関数について理解する。</li> <li>・ 指数関数の最大値・最小値を求めることができる。</li> <li>・ 対数関数について理解する。グラフとその性質について理解する。</li> <li>・ 対数関数の最大・最小値を求める。</li> <li>・ 常用対数を利用し、桁数や最高位数を求めることができる。</li> <li>・ 導関数、微分係数を理解する。曲線の接線を理解する。</li> <li>・ 関数の増減、極大、極小に関して理解する。</li> <li>・ 関数の最大・最小を求められ、微分を用いて方程式の実数解の個数を求める。</li> <li>・ 不定積分を理解する。微分との関係について理解し、定積分を用いて曲線で囲まれた図形の面積を求めることができる。</li> </ul>
	5			
	6	6章 微分法と積分法 1節 微分係数と導関数 2節 導関数の応用 3節 積分法		
	7			
二学期	9	大学入学共通テスト対策	定期試験 小テスト 提出物	
	10			
	11			
三学期	1	大学入学共通テスト対策	定期試験 小テスト 提出物	
	2			
	3			

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。